

日本大学医学部附属板橋病院

〒173-8610 板橋区大谷口上町3 0－1

[診療時間やアクセス方法等の情報はこちら](#)

病棟の建築時期と構造

建物情報\病棟名	2A	2N	3A	3B	3C	3E	3M	3N	3U	4A
建築時期	1970	1991	1970	1970	1970	1970	1970	1991	1970	1970
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造

建物情報\病棟名	4B	4C	4D	5A	5B	5C	5D	6A	6B	6C
建築時期	1970	1970	1970	1970	1970	1970	1970	1970	1970	1970
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造

建物情報\病棟名	6D	7A	7B							
建築時期	1970	1970	1970							
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造							

保有する病棟と機能区分の選択状況（2023（令和5）年7月1日時点の機能）

病床の機能区分	病棟名									
高度急性期	2A					3E	3M	3N	3U	
急性期		2N	3A	3B	3C					4A
回復期										
慢性期										
休棟中										
無回答等										

病床の機能区分	病棟名									
高度急性期										
急性期	4B	4C	4D	5A	5B	5C		6A	6B	6C
回復期										
慢性期										
休棟中							5D			
無回答等										

病床の機能区分	病棟名									
高度急性期										
急性期		7A	7B							
回復期										
慢性期										
休棟中	6D									
無回答等										

保有する病棟と機能区分の選択状況（2025年7月1日時点における病床の機能の予定）

病床の機能区分	病棟名									
高度急性期	2A					3E	3M	3N	3U	
急性期		2N	3A	3B	3C					4A
回復期										
慢性期										
休棟予定										
廃止予定										
介護保険施設等へ移行予定										
無回答等										

病床の機能区分	病棟名									
高度急性期										
急性期	4B	4C	4D	5A	5B	5C	5D	6A	6B	6C
回復期										
慢性期										
休棟予定										

病床の機能区分	病棟名									
高度急性期										
急性期	6D	7A	7B							
回復期										
慢性期										
休棟予定										
廃止予定										
介護保険施設等へ移行予定										
無回答等										

2025年7月1日時点における病床の機能の予定において、介護保険施設等へ移行予定を選択した場合

病床の機能区分	病棟名									
介護医療院に移行予定										
介護老人保健施設に移行予定										
介護老人福祉施設に移行予定										
上記以外の介護サービスに移行予定										

「2025年7月1日時点の機能の実現」に向けて、それ以前に変更予定がある場合

病床の機能区分	病棟名									
高度急性期										
急性期										
回復期										
慢性期										
休棟予定										
廃止予定				</						

急性期	6D									
回復期										
慢性期										
休棟予定										
廃止予定										
介護保険施設等へ移行予定										
無回答等		7A	7B							
変更予定年月	2023年10月	-	-							

(留意事項)

- 公表している項目の中には、診療報酬制度上で定められた診療行為の定義に従って集計した項目が多くありますが、その項目の解説については、医療関係者以外の方にも分かりやすい表現とする趣旨で記載しているため、診療報酬制度上の定義を詳細には記載していない場合があります。
- また、公表している項目の中には、個人情報保護の観点から、1以上10未満の値を「＊」で秘匿している項目があります。
- 「未確認」とされている情報は、未報告や報告内容の不整合があったことから確認が必要な情報になります。
- 施設全体の欄では、内容に「＊」,「未確認」とされている情報が含まれている場合に「※」を記載しています。
- 「-」とされている情報は、任意の報告項目や報告が不要となる場合、留意すべき報告対象期間について特段の情報がない場合に記載されています。

分野ごとの情報

◆ 基本情報（職員配置、届出の状況など）

- ・設置主体
- ・病床の状況
- ・診療科
- ・入院基本料・特定入院料及び届出病床数
- ・DPC医療機関群の種類
- ・救急告示病院、二次救急医療施設、三次救急医療施設の告示・認定の有無
- ・承認の有無
- ・診療報酬の届出の有無
- ・職員数の状況
- ・退院調整部門の設置状況
- ・医療機器の台数
- ・令和4年4月1日～令和5年7月1日の間に病床の再編・見直しがあった場合の報告対象期間

◆ 患者の入退院等の状況

- ・入院患者の状況（年間）
- ・入院患者の状況（年間／入棟前の場所・退棟先の場所の状況）
- ・退院後に在宅医療を必要とする患者の状況
- ・看取りを行った患者数

◆ 医療内容に関する情報（手術、リハビリテーションの実施状況など）

- ・算定する入院基本用・特定入院料等の状況
- ・手術の状況
- ・がん、脳卒中、心筋梗塞、分娩、精神医療への対応状況
- ・重症患者への対応状況
- ・救急医療の実施状況
- ・急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況
- ・全身管理の状況
- ・リハビリテーションの実施状況
- ・長期療養患者の受入状況
- ・重度の障害児等の受入状況
- ・医科歯科の連携状況

◆ 基本情報（職員配置、届出の状況など）

設置主体（2023（令和5）年7月1日時点）

（項目の解説）		施設全体
設置主体	医療機関の開設者を区分別にを示しています。	私立学校法人

病床の状況

（項目の解説）		医療機関の病床（ベッド）は、法律（医療法）の許可を得た上で設置することされており、許可を受けた病床のうち、過去1年間に実際に患者を受け入れた病床数（※）を稼働病床数として示しています。 なお、病室の広さは患者一人あたり6.4平方メートル以上と定められていますが、平成13年3月1日以前に許可を受けた医療機関は、6.4平方メートル未満でも可とされており、医療法上の経過措置に該当する病床として扱われます。 また医療法では、病床のうち、主として長期にわたり療養を必要とする患者が入院するための病床を療養病床と呼んで区分しています。 療養病床の中には、医療保険を適用した医療サービスを提供するのではなく、介護保険を適用した介護サービスを提供する病床もあります。前者は医療療養病床、後者は介護療養病床と呼んでいます。 （※）過去1年間に最も多く患者を収容した時点で使用した病床数と定義して算出。								
（病棟名）										

		(病 棟 名)	6B	6C	6D	7A	7B					
		(機能区分)	急性期	急性期	休棟中（今後再開する予定）	急性期	急性期					
一般 病床	許可病床		53床	51床	50床	31床	43床					
		上記のうち医療法上の経過措置に該当する病床数	24床	24床	20床	0床	28床					
	最大使用病床数		48床	48床	50床	29床	42床					
	2025年7月1日時点の予定病床数		53床	51床	50床	31床	43床					
療養 病床	許可病床		0床	0床	0床	0床	0床					
		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床					
		うち介護療養病床	0床	0床	0床	0床	0床					
	最大使用病床数		0床	0床	0床	0床	0床					
		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床					
		うち介護療養病床	0床	0床	0床	0床	0床					
	2025年7月1日時点の予定病床数		0床	0床	0床	0床	0床					
		うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床					
		うち介護療養病床	0床	0床	0床	0床	0床					

診療科

(項目の解説)		主とする診療科は、5割以上の患者を診療している診療科を示しています。5割を超える診療科がない場合は、上位3つの診療科を示しています。									
(病 棟 名)		2A	2N	3A	3B	3C	3E	3M	3N	3U	4A
(機能区分)		高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期
主とする診療科		心臓血管外科	複数の診療科で活用	婦人科	産科	小児科	小児科	産科	救急科	小児科	消化器外科（胃腸外科）
複数ある場合、上位3つ		-	内科	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	救急科	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	呼吸器内科	-	-	-	-	-	-	-	-
(病 棟 名)		4B	4C	4D	5A	5B	5C	5D	6A	6B	6C
(機能区分)		急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	休棟中（今後再開する予定）	急性期	急性期	急性期
主とする診療科		消化器内科（胃腸内科）	複数の診療科で活用	脳神経外科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	呼吸器内科	呼吸器内科	循環器内科	呼吸器内科	血液内科
複数ある場合、上位3つ		-	呼吸器外科	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	心臓血管外科	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	呼吸器内科	-	-	-	-	-	-	-	-
(病 棟 名)		6D	7A	7B							
(機能区分)		休棟中（今後再開する予定）	急性期	急性期		</					

入院基本料・特定入院料及び届出病床数

(項目の解説)		入院基本料・特定入院料とは、入院時の基本料金に該当する点数ですが、種類によっては基本料金だけでなく、一定の検査や薬の費用などが包括されている場合もあります。 病床を利用する患者の状態や職員の配置状況に応じて入院 1 日あたりの点数が設定されていて、様々な区分があります。 この項目は、医療機関において、どの入院基本料・特定入院料の病床がいくつ設定されているか（届出病床数）を示します。									
(病 棟 名)		2A	2N	3A	3B	3C	3E	3M	3N	3U	4A
(機能区分)		高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期
算定する入院基本料・特定入院料		特定集中治療室管理料 3	特定機能病院一般病棟 7 対 1 入院基本料	特定機能病院一般病棟 7 対 1 入院基本料	特定機能病院一般病棟 7 対 1 入院基本料	小児入院医療管理料 1	新生児治療回復室入院医療管理料	総合周産期特定集中治療室管理料（母体・胎児）	救命救急入院料 4	総合周産期特定集中治療室管理料（新生児）	特定機能病院一般病棟 7 対 1 入院基本料
届出病床数		8床	21床	56床	43床	56床	18床	9床	22床	15床	57床
病室単位の特定入院料		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
届出病床数		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
病室単位の特定入院料		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
届出病床数		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出あり		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床

(病 棟 名)		4B	4C	4D	5A	5B	5C
---------	--	----	----	----	----	----	----

(病 棟 名)	6D	7A	7B							
(機能区分)	休棟中（今後再開する予定）	急性期	急性期							
算定する入院基本料・特定入院料	-	特定機能病院一般病棟 7 対 1 入院基本料	特定機能病院一般病棟 7 対 1 入院基本料							
届出病床数	0床	31床	43床							
病室単位の特定入院料	-	-	-							
届出病床数	0床	0床	0床							
病室単位の特定入院料	-	-	-							
届出病床数	0床	0床	0床							
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出あり	0床	0床	0床							

DPC医療機関群の種類

(項目の解説)		施設全体
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。Ⅰ群が大学病院本院、Ⅱ群が大学病院本院に準じる病院、Ⅲ群がそれ以外の病院であることを示します。	大学病院本院群

救急告示病院、二次救急医療施設、三次救急医療施設の告示・認定の有無

(項目の解説)		施設全体
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。さらに、二次救急では対応できない重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関をを三次救急医療施設と呼びます。	有り
二次救急医療施設の認定の有無		有り
三次救急医療施設の認定の有無		有り

承認の有無

(項目の解説)		施設全体
特定機能病院の承認の有無	特定機能病院とは、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及び高度の医療に関する研修を実施する能力を備えた病院として、厚生労働大臣が承認した病院をいいます。	有り
地域医療支援病院の承認の有無	地域医療支援病院とは、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有する病院として、都道府県知事が承認した病院をいいます。	無し

診療報酬の届出の有無

(項目の解説)		施設全体
総合入院体制加算の届出の有無	総合入院体制加算とは、十分な人員配置および設備等を備え総合的かつ専門的な急性期医療を24時間提供できる体制等を確保している病院のことです。	届出無し
急性期充実体制加算の届出の有無	急性期充実体制加算は、地域において急性期・高度急性期医療を集中的・効率的に提供する体制を確保する観点から、手術等の高度かつ専門的な医療に係る実績及び高度急性期 医療を実施する体制を確保している病院のことです。	無し
精神科充実体制加算の届出の有無	精神科充実体制加算とは、高度かつ専門的な医療及び急性期医療を提供する十分な体制を有した上で、精神疾患を有する患者の充実した受入体制を確保している病院です。	無し
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。	無し
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変	

(病 棟 名) (機能区分)		6B	6C	6D	7A	7B					
		急性期	急性期	休棟中（今後再開する予定）	急性期	急性期					
看護師	常勤	30人	30人	0人	24人	33人					
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人					
准看護師	常勤	0人	0人	0人	0人	0人					
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人					
看護補助者	常勤	0人	0人	0人	0人	0人					
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人					
助産師	常勤	0人	0人	0人	0人	0人					
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人					
理学療法士	常勤	0人	0人	0人	0人	0人					
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人					
作業療法士	常勤	0人	0人	0人	0人	0人					
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人					
言語聴覚士	常勤	0人	0人	0人	0人	0人					
	非常勤	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人					
薬剤師	常勤	1人	1人	0人	1人	1人					

(項目の解説)	人工心肺を用いた手術とは、心臓手術などの際に心臓と肺の機能を代行する装置を用いて行う手術です。 胸腔鏡下手術とは、胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくきょうかしゅじゅつ」と読みます。 腹腔鏡下手術とは、腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくきょう かしゅじゅつ」と読みます。 値はこの手術を行った患者数です。									
	(病 棟 名)	施設全体	2A	2N	3A	3B	3C	3E	3M	3N
	(機能区分)		-	-	-	-	-	-	-	-
人工心肺を用いた手術		* ※	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*
胸腔鏡下手術		* ※	*	0件	0件	0件	*	0件	0件	*
腹腔鏡下手術		276件 ※	*	*	*	*	*	0件	*	0件

(病 棟 名)	3U	4A	4B	4C	4D	5A	5B	5C	5D	6A
	(機能区分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人工心肺を用いた手術		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
胸腔鏡下手術		0件	0件	*	*	0件	*	*	0件	0件
腹腔鏡下手術		0件	276件	*	*	0件	*	*	0件	0件

(病 棟 名)	6B	6C	6D	7A	7B	8C				
	(機能区分)	-	-	-	-	-				
人工心肺を用いた手術		0件	0件	0件	0件	0件				
胸腔鏡下手術		0件	0件	0件	*	0件	0件			
腹腔鏡下手術		*	0件	*	*	0件	0件			

(病 棟 名)	6D	7A	7B	8C						
(機能区分)	-	-	-	-						
悪性腫瘍手術	*	*	*	0件						
病理組織標本作製	365件	*	*	*						
術中迅速病理組織標本作製	0件	*	*	0件						
放射線治療	*	*	*	0件						
化学療法	*	*	*	*						
がん患者指導管理料イ及びロ	*	*	*	0件						
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	*	*	*	0件						
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	0件	0件	0件	0件						

(脳卒中)	(項目の解説)	施設全体
超急性期脳卒中加算	超急性期脳卒中加算は、脳梗塞の患者に対し、発症後速やかに薬剤を投与して血栓を溶かす治療を行ったことを示す項目です。値はこの治療を行った患者数です。	* ※
t－PA投与（脳梗塞に対するもの）	t-PA投与（脳梗塞に対するもの）は発症から4.5時間以内で、CTやMRI検査で脳梗塞の変化がごく僅かである場合に、tPAという薬剤を点滴（静脈内投与）するものです。値は脳梗塞の患者に対して投与した患者数です。	* ※
脳血管内手術	脳血管内手術は、脳動脈瘤等の患者に対し、頭蓋骨を切り開く開頭手術をせず、カテーテル（細い管状の医療器具）を用いて脳の血管の内側から患部を治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	* ※

(病 棟 名)	2A	2N	3A	3B	3C	3E	3M	3N	3U	4A
(機能区分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
超急性期脳卒中加算	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件
t－PA投与（脳梗塞に対するもの）	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件
脳血管内手術	*	0件	*	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件

(病 棟 名)	4B	4C	4D	5A	5B	5C	5D	6A	6B	6C
(機能区分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
超急性期脳卒中加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
t－PA投与（脳梗塞に対するもの）	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
脳血管内手術	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件

(病 棟 名)	6D	7A	7B	8C						
(機能区分)	-	-	-	-						
超急性期脳卒中加算	0件	0件	0件	0件						
t－PA投与（脳梗塞に対するもの）	0件	0件	0件	0件		</				

(病 棟 名)	6D	7A	7B	8C						
(機能区分)	-	-	-	-						
ハイリスク分娩管理加算	0件	0件	0件	0件						
ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅱ）	0件	0件	0件	0件						
地域連携分娩管理加算	0件	0件	0件	0件						
救急搬送診療料	0件	0件	0件	0件						
観血的肺動脈圧測定	0件	*	*	*						
持続緩徐式血液濾過	0件	0件	0件	0件						
大動脈バルーンポンピング法	0件	0件	0件	0件						
経皮的心肺補助法	0件	0件	0件	0件						
補助人工心臓・植込型補助人工心臓	0件	0件	0件	0件						
頭蓋内圧持続測定（3時間を超えた場合）	0件	0件	0件	0件						
人工心肺	0件	0件	0件	0件						
血漿交換療法	0件	*	0件	0件						
吸着式血液浄化法	0件	0件	0件	0件						
血球成分除去療法	*	0件	0件	0件						

(項目の解説)	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度を測定することが算定の要件となっている入院基本料（注加算含む）・特定入院料・入院基本料等加算の届出を行っている場合、項目ごとに令和4年4月1日～令和5年3月31日の1年間の在棟患者延べ数について「一般病棟用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票Ⅰ」、「一般病棟用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票Ⅱ」を用いて評価を行います。									
(病 棟 名)	2A	2N	3A	3B	3C	3E	3M	3N	3U	4A
(機能区分)	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期
当該病棟において届出を行っている一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価方法		一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	-	-	-	-	-	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ

(病 棟 名)	4B	4C	4D	5A	5B	5C	5D	6A	6B	6C
(機能区分)	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	休棟中（今後再開する予定）	急性期	急性期	急性期
当該病棟において届出を行っている一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価方法	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	-	-	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ

(病 棟 名)	6D	7A	7B							
(機能区分)	休棟中（今後再開する予定）	急性期	急性期							
当該病棟において届出を行っている一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価方法	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度Ⅱ							

(病 棟 名)	6D	7A	7B	8C						
(機能区分)	-	-	-	-						
中心静脈注射	*	*	*	0件						
呼吸心拍監視	752件	713件	686件	1,093件						
酸素吸入	158件	*	220件	*						
観血的動脈圧測定（１時間を越えた 場合）	0件	*	*	0件						
ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄	*	*	205件	*						
人工呼吸（５時間を越えた場合）	0件	0件	0件	0件						
人工腎臓、腹膜灌流	*	*	*	*						
経管栄養カテーテル交換法	*	0件	0件	0件						

(病 棟 名)	4B	4C	4D	5A	5B	5C	5D	6A	6B	6C
(機能区分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
難病等特別入院診療加算	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
特殊疾患入院施設管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
強度行動障害入院医療管理加算	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(病 棟 名)	6D	7A	7B	8C						
(機能区分)	-	-	-	-						
難病等特別入院診療加算	*	*	*	*						
特殊疾患入院施設管理加算	0件	0件	0件	0件						
超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算	0件	0件	0件	0件						
強度行動障害入院医療管理加算	0件	0件	0件	0件						

[TOPへ戻る](#)

